

地方都市の密集市街地における防災まちづくりのあり方

玉野総合コンサルタント(株) まちづくり推進部 盛田泰史 他

○キーワード

地方都市、地区特性、密集市街地、地方密集地区、住民参加、防災まちづくり

○概要

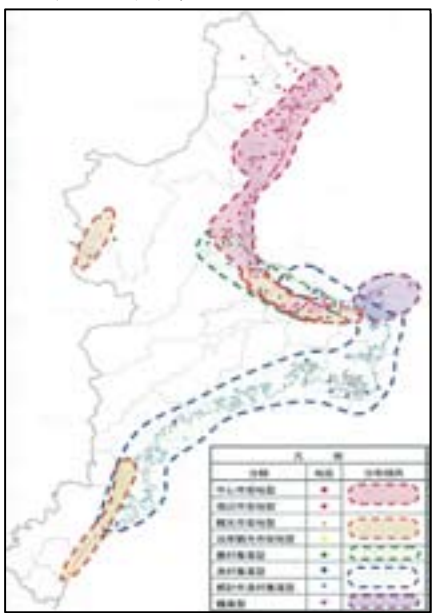
地方都市では、旧来からの市街地や漁村集落などで老朽木造住宅が密集するなど、災害時における危険性の高い地区が存在しており、こういった市街地や集落の整備改善が喫緊の課題である。また、地方都市にはそれぞれの街固有の歴史的背景や課題を抱えており、その特性に沿った整備方針や整備手法を検討していく必要があると考える。

本論文では、その特性を加味したうえで、地方都市ならではの密集市街地の「抽出と分類」を行った。そして、密集市街地に生活している人びとと共に現地を歩き、その意見も踏まえつつ整備方針・整備手法を検討するとともに、そこから浮かび上がってきた課題についてまとめた。

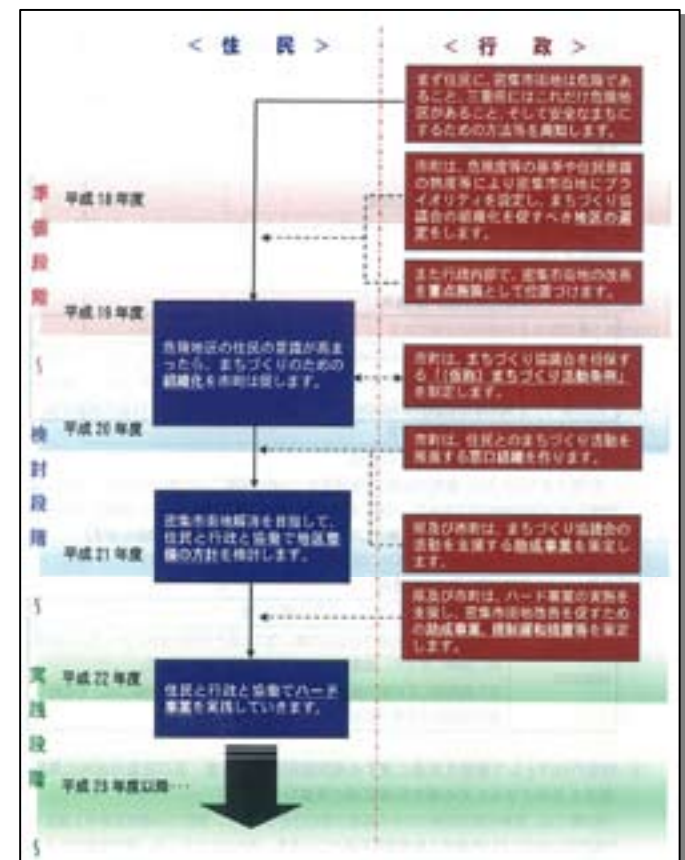
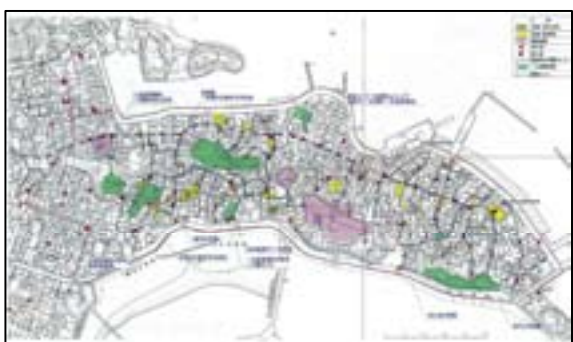
○技術ポイント

- ① 地方都市の特性を考慮した密集地区の抽出を行った。
- ② 密集地区における整備方針策定の取り組み方法を確立している。
- ③ 密集地区の特性に応じた整備手法を提示している。
- ④ 行政と住民が協働で取り組んでいるプログラムを提示している。

○図・表・写真等



三重県における地方密集地区の分布図



地方密集地区を減らすためのシナリオ案

密集地区の整備方針図